

全国書店員が選んだ
いちばん！
売りたい本

2025年本屋大賞

2025年本屋大賞

全国書店員の投票で選ばれたベスト10

2023年12月～2024年11月に刊行された日本人作家の小説の中で、書店員自身が自分で読んで、いちばんお勧めしたいと思った作品です。

*** 大賞 ***

『カフネ』

阿部 暁子(講談社)

- | | | |
|-----|----------------|----------------|
| 2位 | 『アルプス席の母』 | 早見 和真(小学館) |
| 3位 | 『小説』 | 野崎 まど(講談社) |
| 4位 | 『禁忌の子』 | 山口 未桜(東京創元社) |
| 5位 | 『人魚が逃げた』 | 青山 美智子(PHP研究所) |
| 6位 | 『spring』 | 恩田 陸(筑摩書房) |
| 7位 | 『恋とか愛とかやさしさなら』 | 一穂 ミチ(小学館) |
| 8位 | 『生殖記』 | 朝井 リョウ(小学館) |
| 9位 | 『死んだ山田と教室』 | 金子 玲介(講談社) |
| 10位 | 『成瀬は信じた道をいく』 | 宮島 未奈(新潮社) |

Supported by

NOLTY®

手帳ブランドNOLTY[ノルティ]は本屋大賞を応援しています。